

はじめに

第1章 子育て家庭は地域が守る

| | | |
|----|-----------------------|----|
| I | 要支援家庭とは | 1 |
| 1 | 子育て家庭のいま | 2 |
| 2 | 要支援家庭の定義 | 4 |
| 3 | 地域における子育て支援のネットワーク | 6 |
| 4 | 要支援家庭を地域で支えるための4つの戦略 | 7 |
| II | 東京の母子保健事業の全体像 | 9 |
| 1 | 母子保健事業の特色 | 10 |
| 2 | 東京都の子育て支援施策の中での母子保健事業 | 11 |
| 3 | 東京の母子保健事業の実施体制 | 12 |
| 4 | 東京の母子保健事業の実施状況 | 14 |

第2章 4つの戦略にもとづき母子保健事業を強化する

戦略1 出会いのチャンスを活かす

| | | |
|------|------------------|----|
| 取組 1 | 母子保健手帳交付の機会を活用する | 16 |
| 取組 2 | 乳幼児健診を活用する | 19 |

戦略2 把握のスキルを活かす

| | | |
|------|---------------------------------|----|
| ヒント1 | スクリーニングシステムをはじめる前に | 24 |
| ヒント2 | 「観察」に必要な姿勢とは | 26 |
| 取組 3 | EPDS を活用した産後うつ病の支援を強化する | 27 |
| 取組 4 | 子どもの虐待予防スクリーニングシステム(南多摩方式)を活用する | 32 |

戦略3 専門性を活かす

| | | |
|------|-------------------|----|
| 取組 5 | 訪問によるアプローチを強化する | 38 |
| 取組 6 | 精神保健福祉の支援技術を活かす | 40 |
| ヒント3 | 対象特性に応じたグループ支援を行う | 43 |
| 取組 7 | 地区診断の技法を活かす | 44 |

戦略4 地域の力を活かす

| | | |
|-------|------------------------|----|
| ヒント4 | 連携相手の考え方をよく知ることが大事 | 48 |
| 取組 8 | 医療機関との連携を強化する | 49 |
| 取組 9 | 福祉機関等との連携を強化する | 51 |
| 取組 10 | 都保健所をスーパーバイズの機関として活用する | 54 |
| 取組 11 | 要保護児童対策地域協議会を利用する | 55 |
| ヒント5 | 個人情報を守りながら連携した支援を行う | 58 |

| | |
|------|----|
| おわりに | 59 |
|------|----|

参考資料

| | | |
|----|---|----|
| 1 | 少子化社会対策及び児童虐待予防対策に関する国の動向 | 63 |
| 2 | 「子ども子育て応援プラン 少子化社会対策大綱に基づく重点施策の具体的実施計画について」 | 64 |
| 3 | 児童福祉法（抜粋） | 66 |
| 4 | 児童虐待の防止等に関する法律（抜粋） | 67 |
| 5 | 個人情報の保護に関する法律（抜粋） | 68 |
| 6 | 医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン（抜粋） | 69 |
| 7 | 乳児期の月齢別チェックポイント（抜粋） | 70 |
| 8 | 幼児期の年齢別チェックポイント（抜粋） | 71 |
| 9 | 母子健康手帳交付時に用いるアンケートの例 | 72 |
| 10 | 「子どもの虐待予防スクリーニングシステム（南多摩方式）」に用いる帳票類 | 74 |
| 11 | 子ども家庭支援センターへの連絡用チェックシート | 80 |
| 12 | 診療情報提供書（子ども用・保護者用） | 81 |
| 13 | 関係機関一覧 | 83 |
| 14 | 参考文献 | 89 |
| 15 | 検討委員会委員名簿 | 90 |

注：本文中の数字は、特段断りのない限り、下記の調査によります。

「16年度調査」・・・東京都福祉保健局 「平成16年度母子保健事業調査」 （数値は平成17年3月時点）

「17年年報」・・・東京都福祉保健局 「母子保健事業報告年報 平成17年版」（数値は平成16年度実績）